

公益社団法人 日野町シルバー人材センター

令和8年度事業計画

業績の安定と円滑な事業運営

基本方針

《高齢者の暮らしを支え、そして高齢者に生がい働きがいを提供する》

我が国の高齢化率は、29.4%（令和7年9月現在）となっています。日野町にあっては、令和8年2月の人口は、20,383人であり、65歳以上の高齢者は6,551人で32.13%です。国全体より2.73ポイント高く高齢化が進んでおります。日野町の少子高齢化、人口減少、労働力の低下傾向は続いています。

こんな状況下で、シルバー人材センターは、①増加する高齢者の方に働きがいや生きがいの場所を提供すること、働くことを希望される元気な高齢者の方には、幅広く様々な職種の働き場所を提供できるようにすること、学ぶ遊ぶを希望される方には、各種講習会やサークル活動の場を多く企画して楽しんでいただくようにすること、②暮らしの中で困りごとのある超高齢者世帯、一人暮らし世帯に対して支援をすること、③一層人手不足の悩みを抱えることになる町内の企業からの要請に極力応えられるようにすること、さらに内部的には④インボイス制度・フリーランス新法・雇用保険の適用労働時間の引き下げ等、シルバー事業に関わる制度の新設・変更により、運営の混乱と事務負担、金銭負担も増えることになるので、これらへの対応も適切に行っていくことが本年度の課題であり、目標として運営してまいります。

公益目的事業の実施計画

令和8年度の実施計画

1. 就業機会の確保・提供

目標契約金額 153百万円

会員の拡大とともに、技能の習得もして、地域の住民から様々な要請に応えられるようにして、受注の拡大を図る。

2. 会員拡大

目標会員数 360名

女性会員の拡大のため、多様な講習会を開催する。これをきっかけに入会勧誘をする。

広報誌・講習会案内の折り込みを通じて広く呼びかける。

1. 高齢者に対する雇用を伴わない臨時的かつ短期的又は軽易な業務に係る就業機会の確保及び提供事業

(1) 受託事業

①個人家庭からの軽易な仕事の受注を増やして、会員の体力に応じてできる仕事を増やす。

②人材の不足により現状対応のできない仕事、例えば家屋の清掃、樹木の剪定、草むしり等のできる新規会員の募集と育成をしていく。

③冬期の作業閑散期、会員の暇な時期に仕事の受注をするには、事業所に受注依頼を行う。冬に可能な仕事、除雪・竹藪整理・薪作りなど新たな仕事の受注を模索する。

(2) 安全・適正就業対策

①現場にて、職員もしくは責任者から、その現場特有の注意事項・安全行動を指導する

②ヘルメット・ゴーグル・飛石防止板などの安全装備を、必要な現場では必ず使用することを徹底する。

③滋賀県連合会主催の安全就業研修には必ず出席する。当センター内の安全研修を開催する。林災防滋賀支部の伐採研修にも参加する。

④猛暑日対策として、現場の見回り（水分補給）、時間制限（午前中半日）等、熱中症の対策を講じる。

職員も会員も、事故防止を第一として仕事に当たる。

(3) 普及啓発事業

①広報の発行によりセンターの事業への理解と共感を深める。

②レクリエーション事業・手芸講習・料理教室と多様な事業をして、シルバーの違う側面、学ぶ遊ぶの生きがいの活動を広く伝える。

③町内の観光イベント等に参加、協力して、シルバーの存在を広くPRする。

(4) 就業開拓提供事業

- ①自治体や事業所に訪問を重ね、利用依頼を行う。
- ②会員も役職員も、近所・知り合いを通じて、受注拡大に努める。

(5) 福祉関連事業

高齢者世帯の困りごとへの対応

買い物代行・雪かき・修繕・掃除等簡易な作業の要請には、極力応じるようにし、安価に対応する方策を講じる。

(6) 企画提案事業

行っていないため計画がないが、検討は続ける。

2. 高齢者に対し雇用を伴う職業紹介事業又は労働者派遣事業による就業機会の確保及び提供事業

(1) 職業紹介事業

実績はないが、相談窓口として対応をしていく。

(2) 労働者派遣事業

会員の絶対数が伸びず、また仕事とのマッチングが図れず、企業からの要請に応じきれない状況。多様な仕事をこなせる会員さんの増加がすべての解決策であり、会員募集に努める。

3. 高齢者に対する就業の為の知識及び技能の付与のための講習事業

(1) 高齢者の雇用を伴わない就業のための各種講習会の開催

筆ペン・剪定の講習会を継続して、意欲のある人を発掘し、就業につなげる。家事清掃等の就業に直結しそうな講習を模索していく。

4. その他高齢者の就業に関し必要な事業（体験講座・ボランティア事業）

(1) 体験講座

実施予定なし

(2) ボランティア事業

地域の観光イベントに参加、協力して、シルバーの存在をアピールする。

滋賀県連合会の環境美化週間に応じて、町内の公園・公共施設の清掃を行う。

5. 運営体制の充実を図るための取り組み

(1) 組織の充実強化

①各種委員会制度の活性化

会員拡大・安全就業・就業拡大の委員会及び地域班長会にて、会員の意見・提案を聞き取り、センターへの運営協力も要請する。

②スマホを活用した会員との連絡網を活用する。

必要な業務連絡に限らず様々な案内を送信して、会員との連携を密にしていく。同時に、経費の削減を図る。

第一には、住民からの仕事の依頼に応えられないのでは、センターの存在意義が薄くなってしまうので、従来以上に、町内の元気な高齢者に、広報の配布、職員・会員個人からの勧誘、レクリエーション行事や各種講習会を通じての入会依頼活動に努め、会員拡大に努める。働くだけでない暮らしを楽しみたいとの思いを強く持たれている高齢者も多いのでこれらの要望に応じて、積極的に場所の提供をしていく。第二には、シルバー事業に関する法令の変更により、事務負担・経費増・運営の調整等を伴うが、これらへの対応を迅速適切に行っていく。いずれも役職員の連携と意欲的な取り組みで乗り越えていく。

令和8年度（2026年度） 会議等開催・計画予定表

定時総会・理事会等

法人監査	令8年5月8日
第1回理事会	令8年5月11日
定時総会	令8年5月29日
第2回理事会	令8年5月29日
第3回理事会	令和8年9月予定
第4回理事会	令和8年12月予定
第5回理事会	令和9年3月予定

班長会・委員会等

役員選考委員会	令8年4月15日
班長会議	令和8年6月予定
会員拡大委員会	令和8年6月予定
安全就業委員会	令和8年6月予定

その他

シルバー環境美化週間	令和8年10月予定
------------	-----------